

**平成20年度新宿区外部評価委員会第3部会  
第4回 会議要旨**

**<出席者>**

外部評価委員（5名）

名和田部会長（副会長）、川俣委員、中原委員、鍋島委員、山下委員

事務局（3名）

木内行政管理課長、関原行政管理主査、担当1名

説明者（3名）

施策32「商店街の活性化」、施策33「魅力ある買物空間づくり」

産業振興課長、牛込中央通り商店会会長、商店会サポーター

施策23「地域ぐるみの防災体制づくり」

危機管理課職員、防災サポーター連絡協議会副会長

**<場所>**

笹笥町特別出張所会議室

**<開会>**

1 ヒアリングの実施

**【部会長】**

施策32「商店街の活性化」、施策33「魅力ある買物空間づくり」、これらの施策に連携して「商店会サポーター」というものがあり、その実効性に注目をしました。そこで、商店会サポート事業の関係で実際に事業に携わっておられる方にお話を伺い、部会での評価作業を進めたいという思いがありました。今回、街灯の建て替えをきっかけとして、商店街の活性化に大きな進展をみせた牛込中央通り商店会の方とそれに係わった商店会サポーターの方に実情を伺えることになりました。

<委員自己紹介>

<説明者自己紹介>

産業振興課長から商店会サポート事業の説明

牛込中央通り商店会会長から、具体的活動内容についての説明

- ・商店街の概要
- ・商店会サポーター導入の経過
- ・街灯建て替えの経緯
- ・商店街マップの作成

商店会サポーターの方から、牛込中央通り商店会へのサポートについての説明

聴取

- ・現在と1年前、2年前とを比べたときのまち全体の状況

- ・街灯の建て替えを契機に毎週開かれることになった商店会の会議
- ・地域内の企業の商店会加入と会議への参加状況
- ・商店街の空き店舗の状況
- ・商店会の会議に対する若手の反応
- ・ここ数年の活性化の要因
- ・区内商店会へのサポートの状況
- ・今後の商店会サポート事業PR方法

< 説明者入れ替え >

【部会長】

施策23「地域ぐるみの防災体制づくり」を推進するために「防災サポーター」制度があり、活動しているところです。部会では、「防災サポーター」という仕組みが重要であるという着眼点を持っていて、その実情をサポーターの方から伺い、部会での評価作業を進めたという思いがありました。今回、防災サポーター連絡協議会副会長から直接お話を伺えることになりました。

< 委員自己紹介 >

< 説明者自己紹介 >

危機管理課職員から「防災サポーター」の説明

防災サポーター連絡協議会副会長から具体的活動内容についての説明

- ・防災への係わり
- ・他団体等との係わり
- ・今後の活動方向

聴取

- ・災害時に現場で活動できるようにする方策
- ・60人の算出根拠
- ・防災サポーターからみた事業評価の視点
- ・防災サポーターと防災士
- ・他の災害現地での活動

< 閉会 >